

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結

事業所名 放課後等デイサービスあしたのつばさ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 ・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	4	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	6	1		・児発管を中心に話し合い支援を行っている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	16	1	・事業所が2階でエレベーターがある。	・スロープや手すりは、施設に設置していないが、注意が必要な場所はスタッフが付き添っている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	20	2	0		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	14	9	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	2	4		・放課後児童クラブとの交流が全くないので、今後の課題にしている。
保護者 への 説明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	4	1		・保護者との関わりが少ない為、SNSで発信していく。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	4	1		・支援や活動内容は、SNSを使い週に1回発信する。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	7	2		・毎年、保護者同士がコミュニケーションがとれる活動を計画・実施している。

	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	5	1		「苦情」になる前に「相談」として話をする機会を設けている。「苦情」になった場合は、説明不足と受け止めスタッフで今後の、課題として記録する。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	4	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	10	2		・毎週、インスタで行事や利用者の活動の様子を流している。プライバシーに配慮し顔は、分からないようにしている。
	14	個人情報に十分注意しているか	19	3	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	12	2		・ファイルに挟み、常時置いているが保護者にマニュアルがあることを報告していない。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	11	2		・災害時に対応ができるように講師を招いている。利用者と一緒に避難場所を伝え現場に足を運んでいる。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	8	2		・その日その日で気持ちが変わるので、一概には言えない。何を目的に来所し、支援を受ける側の気持ちに寄り添うようにしている。「楽しい日」が「充実した日」になるようにサポートする。
	18	事業所の支援に満足しているか	15	6	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されること